

区立保育園看護師発 今月のテーマ

♡子どものスキンケアで大切なこと♡

空気が冷たく乾燥する冬の季節は、小さな子どもたちは肌トラブルを起こしやすくなります。子どもの皮ふは薄く、皮脂の分泌量が少ないため、汗や食べこぼしなど皮ふへの刺激や乾燥で皮ふのバリア機能（体内に異常を起こす物質の侵入や、必要な物質が体外に出るのを防ぐなど）が失われてしまいます。

それを予防するためにはスキンケアを行ない、十分な保湿をすることが大切です。保湿剤は、肌の乾燥度合いや使用感によって種類があります。肌に合ったものを使うと効果的です。

保湿剤の種類の特徴

保湿剤の種類	特徴	用途
軟膏	皮膚や傷口への刺激が少なく、べたつきますが、保護・保湿効果があります。	刺激が弱く、肌の弱い方にも使えます。
クリーム	軟膏に比べてべたつき感が少なく、肌への浸透性が高いため、使用感がよいです。	刺激が強く、傷のある部分には使えません。
ローション	使用感がよく、頭皮などにも適しています。即効性がありますが、効果の持続時間が短いです。	保湿作用が弱いです。

保湿剤の塗り方

入浴後 10 分以内を目安に、手のひらでマッサージするようにたっぷり塗ります。耳の後ろや手足の指の間にも、しっかり塗りましょう



大田区の感染症情報(12月1日~12月23日)

	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	突発性発疹	その他
大森	20名	3名	2名	アデノウイルス感染症3名、インフルエンザ B型1名
調布	6名	0名	1名	ヘルパンギーナ3名、咽頭結膜熱1名
蒲田	20名	1名	3名	手足口病1名、おたふくかぜ1名
糀谷・羽田	7名	1名	0名	RSウイルス感染症5名、ヘルパンギーナ1名

「こまめな手洗いを」を心がけましょう!

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどの感染症は、アルコール消毒が有効です。しかし、ノロウイルスや夏頃に感染が増加するヘルパンギーナなどアルコール消毒効果が低い感染症も一部あり、今年の冬季は増加傾向にあります。

アルコール消毒と併用して、感染症予防の基本である、せっけんとう流水による手洗いを引き続き、徹底していくことが大切です。



手に付いたウイルスや細菌を洗い流しましょう。



子育てアラカルト(糀谷・羽田 地域)



めざせ!

【ツルリン★プルリン☆ベビースキン♡】

子育てひろば羽田で、保育園看護師による「スキンケア」の話を聞いてみませんか? 『デリケートな子どもの肌を守るコツは?』等毎日行っているスキンケアも、ちょっとしたことで効果UPが期待できますよ♪



場 所: **子育てひろば羽田**

大田区羽田四丁目11番1号

日 時: **2月9日(水) 10:30~11:00**

テーマ: **《スキンケア》**

☆予約制です(1か月前から受け付けます)

☎ **3744-0111(平日 9:00~17:00)**

☆感染拡大の状況等により変更・中止になる場合があります。